

V 物理試験機・測定器

O.S.K 5504 トロンメル自動ふるい分け装置

本装置はコークス、石炭、鉱石等を潰裂なく大塊から小塊までを効率良く自動的に分級する装置で、ふるいの回転速度及びふるいの傾斜角度が対象物に適合して変更できる構造となっております。各サイズにふるい分けられた試料は各々のホッパーに貯えられ自動秤量装置との組合せで格サイズの重量測定が自動的に行えます。



特 徴

- (1) インバータ制御による回転速度可変式となっているためふるい分ける材料によって最良の回転速度が設定できます。そのため潰裂がなく、ふるい目の目詰まりもありません。
- (2) 自動秤量装置との組合せにより各々の粒度構成が短時間で自動的に測定できます。

標準仕様

ふるいのサイズ : $\phi 800 \times 4900$ Lmm
使用ふるい目 : 15~120mm
(75mm~120mmはバースクリーン)
(75mm以下~15mmは鋼板打ち抜き角目)
ふるい構成 : 6段7種ふるい分け
ふるい分け能力 : 約150Kg/h r (コークス)
ふるい回転数 : 約2~8r.p.m (可変式)
ふるい傾斜角度 : 約0~6度 (可変式)
ホッパー開閉機構 : エアシリンダ駆動
電 動 機 : 2.2KW, AC200/220V, 3 ϕ

※ 仕様により設計、製作いたします。